

継続

『京成本線荒川橋梁部水防訓練の実施』

- 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
 - (1)避難体制等の強化
 - ⑪水防活動における連携強化、支援

止水板設置



大型水のう設置



完了状況(全景)



担当部署	葛飾区 都市整備部 調整課
連絡先	03-5654-8374
関係機関	荒川下流河川事務所、京成電鉄、足立区

取組概要
 京成本線荒川橋梁付近の堤防は、周辺の堤防に比べて低く、戦後最大雨量（3日間流域平均）を記録した令和元年東日本台風による増水で、ピーク時の水位が橋梁桁下約1.2mまで上昇しました。
 葛飾区・足立区は「京成本線荒川橋梁部における水防活動手順書」を取りまとめ、荒川下流河川事務所・京成電鉄株式会社を加えた4者で水防活動に関する確認書を締結しました。
 令和6年6月に水防活動手順書に基づく対策の水防訓練を実施しました。

取組内容の工夫点・課題・留意点
 ・水防活動の手順書に基づき、実際の線路上で電車の運行停止後に、工法の手順、施工性等の確認、検証を行い、都度改善し取り組んでいる。

取組による効果
 ・越水防止対策工法の妥当性や関係機関との連携方法等を確認、検証した。